

2021年度

増穂だより

vol.226



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集／芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
■発行日／令和3年12月22日 発行
■印刷／株式会社横浜総合写真



Contents

■各部情報（事務室/生徒/保健室/入試広報/進路/研究） …	2P	■中学運動会/増穂祭 ……………	6P
■学年情報（中学/高校） ……………	3P	■PTA情報/後援部情報 ……………	7P
■中学運動会 ……………	4P	■トピックス ……………	8P
■増穂祭 ……………	5P		

各 部 情 報

事務室 冬の事務室窓口からご連絡

【年末年始の事務室窓口】

年末は12月25日（土）14：30で終了し、年始は1月7日（金）8：30から再開します。閉室期間中はJR学割証を含め証明書等の発行はできませんのでご注意ください。

【スクールバスの運行】

年末は12月27日（月）で終了し、年始は1月4日（火）から再開します。上記を除く年末年始期間は臨時時刻表で運行しますので、学校Webサイトでご確認ください。

【落とし物・忘れ物】

毎日いろんな落とし物や忘れ物が事務室に届いています。名前の記載がないものは事務室カウンターまたは廊下にあるガラスケースで保管していますので、探し物がある方は事務室までお越しください。

入試広報部 学校説明会を終えて

12月12日、今年度最後の学校説明会が終了しました。

今年の説明会は、コロナウイルス感染予防対策として一部の説明会でオンラインと対面のハイブリッド開催となりました。オンラインでの参加者にはZoomで全体説明を生配信し、その後チャットで受け付けた質問に口頭で答える形式で実施となりました。「オンライン参加でしたが、とても参考になりました」との感想も聞かれ、オンライン参加者からも概ね好評でした。

また、10月30日と11月6日の2日間、学校見学会を実施しました。校内案内図を配布し自由見学の形をとりましたが、参加者から「在校生たちの活動の様子が見られ、とても良い機会でした」と喜びの言葉も聞かれ、実施の効果を感じています。

1月よりいよいよ本校の入学試験が始まります。説明会に引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

生徒部 自律的な扱い方を学ぶ機会に

高校生の校内での情報端末の使用について、9月から新たな規定が運用され暫く経ちました。あなたは適切に使用できているでしょうか？

規定については、高校生徒会役員が中心となって皆さんの意見に傾聴し、時間をかけて教員と議論を重ねて案を作成、生徒総会で承認された力作です。細かくルールを決めて雁字がらめにするものではありません。行間をしっかり受け止め、立ち止まって考えることを求めています。みなさんの倫理観や規範意識を育むようなこの規定は、時代にマッチしたものである限り誇りをもって守っていきたいものですね。

スマホをはじめとする情報端末の利便性や学習ツールとしての有効性は誰もが認めるところですし、高校生が自律的な扱い方を学ぶ絶好の機会だと思えます。周囲への配慮を忘れずに、TPOにあわせて適切な使い方を心掛けましょう。

進路部 進路部情報

コロナ禍により、昨年来多くの進路関連のイベントも中止もしくはオンラインでの実施となっている。職場体験や仕事塾など将来の職業を考えるうえで貴重な体験を得る機会も限定された。また、昨年と比べれば対面実施が増えたとはいえ、各大学の模擬講義や研究室見学、オープンキャンパスなども多くはオンラインでの実施となった。オンラインならではのよさはもちろんあるが、実際に現地へ赴き、その雰囲気や体で感じることによって、自身の目標が明確になったり、モチベーションを上げるきっかけになったりする。今後、大学のオープンキャンパスや各種体験行事が対面で実施される機会があれば是非積極的に参加して欲しい。

高校3年生はいよいよ共通テストが目前に迫ってきた。実施2年目で難化が予想されてはいるが、落ち着いて普段の成果を発揮し、自身の進路目標を達成することを期待している。

保健室 乾燥対策 ―加湿と水分補給―

気温が下がる冬は、空気が乾燥する傾向にあります。特に室内はエアコンなどの暖房器具の使用により、一層乾燥した状態になります。乾燥した環境下では、ウイルスの動きが活発になるため感染症の流行につながります。加湿器を使用し、室内の湿度を40％～60％程度に保つようにしましょう。

また、水分摂取が足りないと、脱水による体調不良を起こしたり、のどや鼻の粘膜の乾燥により、細菌やウイルスが侵入しやすくなることで体調を崩しやすくなったりします。私たちの皮膚からは、気づかないうちに水分が蒸発しており、空気が乾燥する寒い季節はより乾燥が進みやすくなります。冬は夏よりものどが渴いていると感じにくいので、水分をとる機会が減ってしまいがちです。就寝前と起床後に水分補給をする、のどが渴いたと感じる前にこまめに飲む等意識して水分摂取することをお勧めします。

研究部 生徒探究発表会に向けて

今年度は生徒探究発表会を2月に本校体育館で実施する予定です。昨年度のオンライン発表も好評でしたが、聴衆を目の前にしたポスターセッションのライブ感にも期待が高まります。1年間取り組んだ成果の発表に対し、活発に真剣な質疑が展開され、互いに思考が深まる場になることを楽しみにしています。探究活動は、「答えの用意されていない問い」に対して、情報収集、分析、実験、討論等の手法で挑み、自らの世界を広げることです。良い研究成果を出すことは目標としてありますが、研究途中で何度も失敗をしながらも、粘り強く考え続ける経験すること自体も大切です。探究の過程で自ら学び、身につけていく力が、社会の中で自らを活かす助けになります。発表会までの残り2か月、Creative Studious Communicative を心に留め、自らの世界を広げてください。

学 年 情 報

中学1年 辛丑の年の瀬に

まもなく2021年が終わります。この1年、中学23期の生徒・保護者の皆様は、コロナウイルスへの対応に苦慮されたと思います。本校入学後も各種行事が中止、延期、縮小と心苦しく思っておりましたが、後期には運動会が開催され、文化祭では各自のプレゼン作成に全力で取り組み、11月には、待望の校外行事、学年202名全員で大洗水族館・幕末と明治の博物館を訪れ、それぞれの観点でプロモーションポスターを作成しました。バスの車内でも友人と大いに語らう姿がありました。

さて、年が明けると、すぐに学力推移調査とZ会模試があります。中学1年間の学習成果を図るものになります。英数国のうち何か1つでも、頑張った結果が残ればと考えております。恒例となっている、主任からの激励会ですが、今回も計画しております。順位は1位から202位まで必ずつきます。順位ではなく中身を重視して頂くよう、改めてお願い致します。

高校1年 覚悟を持ってやり続けよう

一年生は夏以降、次年度のカリキュラム選択に向け、未来を考えながら自分と向き合う4ヶ月となりました。大学模擬講義や講演会、オープンキャンパスに参加をしたり、担任と面談をしながら、それぞれの理想に向けて悩み、進路を模索しています。特にこの間、ご家庭でも沢山の話し合いの機会を作っていただきましたこと感謝申し上げます。

ここからは、一人一人の覚悟の差が、努力や考える力へと姿を変え結果に繋がっていきます。すぐに成果の出ることではなく苦労も伴うかもしれませんが、それをやり続ける強さ（POWER）をもった集団に成長してほしいと願っています。引き続き、皆で協力し合い、学び合いながら、今の志を最後まで貫き通しましょう。ご家庭でもどうぞお力添えをお願いいたします。

中学2年 最適解

猫を巡り言い争う東西の禅堂の門人達に向かい、その猫を取り上げて「うまく言うことができれば猫は助かる。さもなくば猫を斬り捨てよう」と南泉和尚は問う。だが皆何も言えず、南泉は猫を斬り捨ててしまう。その晩この話を聞いた高弟の趙州は、履いていた草履を頭に載せ部屋を出てしまった。その姿を見た南泉は「あの場に趙州がいれば猫を救うことができたのに」と言われた。

無門慧開『無門関』十四「南泉斬猫」の公案である。南泉が斬ったのはなにか。趙州の行為はなにを意味するか。「開悟」に至らずとも、我々にとっても興味深い難問と思うが如何。

昨今「最適解」の語を耳にする。殊更「最適」を強調強要する風潮に現代の宿痾を見る。じっと心奥に秘め問い続ける生の在り様は絶え、『個別最適解』がさも『共通最適解』の如く振る舞う時代。自己と世界とを如何に切り結ぶか、その姿勢が深く問われている。

高校2年 受験生として

芝柏史上初の完全オンライン文化祭が無事終了しました。企画の段階から初めてのことで、実に様々な困難があったことと思います。いつもの対面型に比べれば、楽しさも達成感も大満足とは言えなかったかもしれませんが、一つの形にまとめ上げた生徒たちを心から称えたいと思います。これが今後のオンライン型発表の原形となり、たたき台になるという意味において、後輩たちへの確かな遺産となることでしょ。

次年度の学習計画を見据えたカリキュラム選択も終わりました。今まで不勉強だった人もさすがにあせりを感じ、受験生としての自覚が芽生えてきたように思います。3年生になったら頑張る、ではなく、この約3ヶ月間を大切に、必死に学力向上に努めてほしいと強く願います。ご家庭におかれましても一緒に歩み、悩みながら見守っていただけたらと思います。

中学3年 今から高校卒業後を考えよう

夏休み明けから運動会、増穂祭と学校行事が続きました。現在は合唱祭に向けて、決められた時間の中でどのクラスも精一杯練習に励んでいます。仲間と真剣に取り組むその姿に最高学年としての自覚と成長を感じ大変嬉しく思います。そして行事が終わる度に卒業が近づいて来ることとなります。すでに連絡進学出願が終わり高校生となる準備が始まっています。事務的な手続きと共に心の準備もして高校生となってもらいたいものです。さて、1年後には文理選択があります。しかし中学では文系、理系科目と分けて考えず万遍なく学習することが将来を豊かにしてくれます。そして、先日最終プレゼンを終えたWebコンテスト、2月に実施される仕事塾、道徳やワールドデいの活動を通じて高校卒業後に何を学びたいのか、どんな職業に就きたいのか、どんな大人になりたいのか、自分の将来について考えていきましょう。

高校3年 自分自身の翼で羽ばたくために

高校3年生の12月は卒業、そして次へのステップを踏むための準備に忙しい時期となります。そんな中、芝浦工大を目指す生徒が、先日芝浦工大のキャンパスツアーに参加してきました。お天気もとても良く「こんな大学に行きたい!」と思わせる内容でした。受験というのは、乗り越えることでもうワンランク上の人間になることが出来る非常に大きなチャンスです。自分自身の能力を最大限に発揮し、前向きにチャレンジすることで悔いのない4か月後を迎えられることを祈っています。自分自身の翼で、大空へ羽ばたけ！チーム40期！





中学運動会



● 中学運動会 ●

運動会実行委員長

3 年 C 組

みなさん運動会お疲れ様でした。ばくは例年と違うグラウンド全体を使った色別リレーがいつもより臨場感があった面白かったです。新型コロナウイルスが今後どうなるか分かりませんが、来年こそは、例年通りの運動会が開催ができるといいですね。

赤組応援団長

3 年 C 組

新しいことに挑戦してみたいという思いもあり、応援団長に立候補しました。当日は、最初は気持ち的にも応援団の旗が重く感じましたが、努力する C 組の皆を見てこっちも精一杯応援したいという気持ちになりました。皆の応援ができたことを誇りに思っています。

● 増穂祭 ●

増穂祭お疲れさまでした！

高校文化祭実行委員長

皆さん文化祭はお楽しみいただけましたでしょうか。今年度の文化祭は初めての完全オンライン開催という形で開催となりました。しかし新たにたくさんの挑戦をした年にもなったと思います。例えばバーチャル校舎散策や先生方による模擬授業、OBOGの皆さんにインタビューなどの企画がありました。たくさんの方から好評をいただくことができ嬉しかったです。クラス企画は全て初めての試みとは思えないほどしっかりとできていてすごかったです。準備日も短かった中たくさんの素晴らしいコンテンツを提供できたのは皆さんの協力があったからだと思います。本当にありがとうございました。来年度は今年度の文化祭実行委員会の二年生は関われませんが、今年開拓したオンライン文化祭の要素に加えて対面の文化祭の要素も加えたパワーアップした文化祭が見たいなと思っています。しかしこれが実現できるようになるには皆さんの力は欠かせません。文化祭に関して意見等あれば是非文化祭実行委員会の誰かに話していただけると幸いです。来年度も皆さんで楽しい文化祭を作り上げましょう！

白組応援団長

3 年 A 組

今年度白組応援団長を務めさせて頂いた伊藤です。三年生という人生最後であろう運動会で一位を取れて嬉しかったです。白組全員で取った優勝だと思っているので、三年生は高校の球技大会で、一二年生は来年の運動会で運動が好きな人もそうでない人も楽しみ、頑張っ欲しいです！ ありがとうございました。

青組応援団長

3 年 D 組

まず、結果としては 4 位だったわけですが、コロナ禍であまり感じられなかった、学年を超えた縦のつながりを強く感じる良い機会だったと思います。みんなで応援したり、笑ったり、悔しがったりととても良い思い出になりました。ありがとうございました。

次の一歩を踏み出すチャンスに変える

高校文化祭デジタル部門長

短い学生時代を「コロナ禍で残念だね」と終わらせたくない。だからこそ私達は諦めず「どんな形なら実現可能か、何を表現したいか、芝柏の強みは何か」に迫りました。オンラインという突飛な話に少々驚いたかも知れませんが、工夫を凝らした企画、クオリティの高い作品に芝柏生の底力を感じました。先生方のご理解と皆の協力があったの挑戦でした。増穂祭を通し、忘れられない思い出を共有できていたら幸いです。ありがとうございました。

中高合同の大切さ

高校文化祭なんでもやる部門長

私が今年の増穂祭で感じたのは、中高の結びつきの大切さです。オンライン開催となった今年の増穂祭では、有志企画やエンディングセレモニーなど中高合同での取り組みが増えました。私自身セレモニーで中学生の方と共演しましたが、中学生ならではの視点にたくさん助けられました。一貫校として、中高の結びつきを深めることは本校をさらに盛り上げることになるでしょう。今年の増穂祭がそのきっかけの一つとなればうれしいです。

緑組応援団長

3 年 B 組

運動会お疲れ様でした。僕たち緑組はあと一歩届かず、二位という結果に終わってしまいました。リレーの時に緑組一丸となって応援していたことが印象に残っています。僕たち三年生は今年で最後ですが、来年こそはいつも通りの運動会が開催できることを祈っています。

黄組応援団長

3 年 E 組

応援団長を任せられた時、本当に自分なんかに務まるのか不安でした。しかし、そんな不安をかき消してくれたのは E 組のクラスメイトや、後輩達でした。コロナ禍で友達も作りづらい中、仲間の大切さに気付くことができました。応援団長を務められて心からよかったです。

踏み出せた、新しい一歩

中学文化祭実行委員長

こんにちは。今年も無事に増穂祭が開催でき、とても嬉しいです。コロナ禍で完全オンラインという今までにない状況での開催となりましたが、その中で出来ることは何なのか、仲間たちと何度も話し合いました。オープニングセレモニーでは、しばっしーやバーチャルキャラクターを登場させました。今年は、みなさんも動画作成など、新しいことにチャレンジ出来たと思います。来年もさらに、増穂祭をパワーアップさせていきたいです。

来年こそは

中学生徒会長

前例のない文化祭でしたが、楽しむことはできましたか？ 我々中学生徒会では中学生向けに、生徒対先生で誰でもできるような競技で対決をし、その様子を予想してもらうというクイズ番組のような企画をしました。企画に参加してくださった先生方、生徒、場所を貸してくださった部活動の皆さん、この場を借りてお礼申し上げます。今後の世界情勢次第ですが来年こそは通常通りの文化祭ができたらいいなと思います。皆さんお疲れさまでした。

PTA 情報

PTA 活動報告

PTA 会長

1) 本年度の活動状況
本年度の PTA 活動報告を致します。昨年度に引き続き COVID-19 の影響で、最小限の活動をしています。

第 1 回の幹事会を 4 月、PTA 総会を 5 月に、第 2 回幹事会を 7 月に開催終了しました。また、その間例年行われる増穂祭への参加やクラス懇親会、11 月開催の文化講演会も中止しました。

私学振興大会は、10 月に規模を縮小し幕張メッセで開催され、本校からも昨年同様に高校の学年代表と本部役員、学校関係者の少数で参加しました。

PTA 予算支出は、生徒の衛生対策予備費を準備していますが、昨年度に全教室に導入したジアイーノのような大きな支出なく進捗しています。引き続き学校側と協議し必要な支援を実施してまいります。

生徒の学校活動では、昨年度に引き続きグリーンスクール中止、修学旅行の行先変更など学校の先生方におかれましては、生徒の為に臨機応変なご調整を頂いております。この場をかりて感謝申し上げますと思っています。

こうした中で、学園祭「増穂祭」では、生徒企画の『バーチャル開催』という時代に合わせた取り組みで開催されました。昨年度と違い保護者も YouTube で視聴参加でき楽しめました。

当校らしい新たな取り組みを今後も期待しております。

学年幹事の活動では、中学 3 年「巣立ちの会」、高校 3 年生「卒業を祝う会」といった保護者による卒業取り組みも、昨年同様に実施準備中と報告を受けています。

今後の活動予定では、第 3 回幹事会を来年 1 月に、役員会を 3 月に開催予定し本年度の活動は終了します。

2) 仕事塾活動について

毎年 7 月・2 月に開催の仕事塾は、7 月は、高校 2 年生向けに 9 名のアド

後援部情報

上期活動報告など

PTA 後援部部長

後援部は、保護者のみなさまからお預かりしている PTA 会費の一部を、芝柏の教育環境を良くするための施設・設備並びに教育用備品に関して、原則として中長期的視点を持って支援を行っております。

活動は奇数月の第 1 土曜日に交流館にて後援部会という会合を行っています。その部会後には校内を見回って劣化した施設・設備で支援できるものが無いかを確認したり、生徒や先生から必要な備品が無いかなどのご要望を聞いたりしています。そして、支援申請がされた案件に対して、後援部会で支援の検討をするというサイクルで活動しております。

本年度上期では、オンライン授業で必要となった iPad のフォルダーや三脚、小体育館での夏の暑さを和らげる為のスポットクーラー、弓道場の劣化して安全性が低くなっていた安全板（流れ矢止）などの支援をして参りました。下期においては、化学実験室システム戸棚、野球部ブルペン簡易照明の支援を予定しております。

引き続き、施設・設備の整備や生徒活動・部活動に必要な備品購入などの検討を行い、生徒や教職員の皆様が安全かつ快適に過ごしやすい環境にする為の支援、前向きに活動する為の支援を行ってまいります。

尚、コロナ禍前の増穂祭では、二日間に渡り後援部カフェを交流館で開催しておりました。ドリンク券を購入すればお菓子が食べ放題になり、椅子に座って疲れた身体を休めたりコミュニケーションを取ったりして、和やかな憩いの場としてとても好評でした。しかし、昨年は中止になり、本年は生徒達の工夫によりバーチャル増穂祭として開催されたものの後援部カフェは実施されませんでした。後援部カフェではアンケート形式で皆様のご要望を頂戴しておりましたが、その機会がありません。施設・設備の劣化や必要になった備品などに気が付きましたら、担任の先生や部活動顧問の先生を通して申請して頂ければと思います。

バイザーによるオンライン形式で開催しました。生徒よりのアンケートも電子アンケートを採用し実施しました。

来年 2 月は中学 3 年生を対象に開催予定で準備開始しています。

開催方式は、学校側と協議し決定し衛生対策に留意し実施します。

生徒の皆様には、社会環境の変化に沿った仕事スタイルも身近に開ける場として、また、本来の目的となる「仕事の楽しさ」などを感じてもらえる場となるよう保護者参加者と活動します。

3) 来年度の活動について

来年度の活動については、引き続き学校側と連携して来年 3 月の役員会で活動計画方針を承認してまいります。

文化講演会なども状況によりオンライン形式を併用し実施したいと思っています。

まだまだ不安定な状況ですが“新しい生活様式”に合わせ、PTA 活動を計画したいと考えております。来期においてご理解、ご協力の程、宜しくお願いします。



水泳部

千葉県高校新人大会男子水球競技優勝

9月に行われた標記大会で優勝し、来年度の関東春季水球大会への出場権も獲得した。またこの結果今年度主要3大会（高校選手権、高校総体、新人大会）すべてでの優勝を達成した。

本校は県内チームの中では恵まれた環境（温水プール）で練習することができていますが、この環境を整えていただいている事への感謝の気持ち忘れず、さらに上位大会で活躍することを目標に、今後も練習を積み重ねていきたい。



高校生徒会本部

Tシャツ大賞、ICT委員会、『柏樹』 高校生徒会会長

高校生徒会ではこの間、主に3つのことをやりました。オンライン文化祭でのTシャツ大賞の実施、ICT委員会の立ち上げ、生徒会誌『柏樹』の製作です。Tシャツ大賞については、パソコンが使える役員を中心としてTシャツをデジタル化し、その画像を見てネット上で投票していただくたちを取りました。ICT委員会は、情報端末の新ルール施行にともない新設したものです。今年度は生徒会役員と1、2年生の各クラス会長が委員を務めます。先日第1回目の委員会を開き、委員長、副委員長の選出を行いました。また、新ルール作成を進めた元生徒会長の土肥さんや先生からこのICT委員会の意義を説明して頂きました。『柏樹』は、第4回テスト前にクラスページを作成して頂きました。ご協力ありがとうございました。この先、『柏樹』の内容をより充実したものにし、完成を目指す次第です。

弓道部

高校弓道部 千葉県大会第4位！

11月13・14日に行われました『千葉県高等学校弓道新人大会』にて、高校2年伊藤朱音さんが、女子個人の部で第4位となり、芝柏弓道部創部以来の快挙を成し遂げました。試合後には「次は、県総体に向けてしっかり練習していきたいです！」と意気込みを見せてくれました。今後のますますの活躍が期待されます。女子団体戦では、高校2年伊藤朱音さん・正藤美海さん・小野花菜さん・今田望愛さんが地区予選を勝ち抜き、県大会に出場しました。男子個人戦では、高校2年大柳拓也くんが県大会に出場しました。



模擬選挙

衆議院議員選挙「模擬投票」 社会科

10月31日に実施された衆議院議員選挙に合わせて、10月28日から30日にかけて中高全生徒による模擬投票を行いました。2003年から全国でも先駆的に模擬投票を実施してきた本校では13回目の実施です。今回は、コロナ対策として密集回避のため、学年別に投票日を指定しました。芝柏全体での投票率は55.9%。奇しくも実際の選挙の投票率と同じとなりました（学年別では中1の83.7%が最高）。投票率は低い水準でしたが、投票用紙の感想欄からは、模擬投票を機に多くの生徒が政治や選挙についてよく考えてくれたことが伺えました。



吹奏楽部

中高吹奏楽部活動の報告

7月に行われたコンクールでは高校が「銀河鉄道」を演奏して銀賞を、中学が「紺き空へ、碧き海へ」を演奏して銀賞を受賞しました。続く文化祭ではディズニーでおなじみの「小さな世界」を中高合同で演奏するなど、日頃の練習の成果を発揮することができました。オンライン配信での発表となりましたが、多くの方にお楽しみいただきましたことと思います。また、文化祭当日の11月13日には東葛飾地区のアンサンブルコンテストも行われ、中学金管の部で金管四重奏が「時の翼」を演奏し、銀賞を受賞しました。また、12月1日には、中学3年の石井君が日本クラシック音楽コンクールの全国大会に出場し、「トロンカータ」を演奏しました。コロナ禍ではありますが、活動の場を広げてがんばっています。現在は来年4月24日に本校グリーンホールで開催予定の定期演奏会に向けて日々練習に励んでいます。

新しい先生方

国語科

大学で書法と漢文を研究指導したく博士課程まで進みましたが、願いは叶わずでした。

そこで千葉県立高校教諭として12年の経験後、河合塾という予備校に転出し、漢文講師として在職中です。

生徒数の減少に伴い持ちコマ数が減り休みができたので、久しぶりに高校で教えることになりました。

50分授業はあまりに短いです。

国語科

埼玉県の県立高校で43年間、教師をしていました。本校には11月より勤務しています。

教師の喜びは多々あるかと思いますが、学力のある生徒と共に学ぶ楽しさは格別のものがあります。本校では充実の日々を送らせていただいています。

少しでも生徒の皆さんの役に立ちたい、特に受験・進学面で貢献できたいと思っています。